

いまだきシニアのライフプラン



これからの生活に『どのくらいのお金が必要なのか?』『年金だけで暮らせるのか?』など、お金に関わる様々な不安を多くのシニアの方が抱いています。より充実したセカンドライフのための備えとして、今こそ資金的な計画を立ててみませんか?



この人に聞きました

株式会社北九州銀行 営業統括部
リテール支援グループ調査役
櫻井宣明さん

株式会社北九州銀行 営業統括部
住宅ローン営業支援チーム副調査役
山成悠太さん

漠然としたイメージを「見える化」する ライフプランニングのすすめ

ライフプランとは、夢の実現に向けて計画を立てることです。今後のライフイベント(ローン返済・退職など)と家計収支をシミュレーションすることで、家計の傾向を確認し、より豊かな生活を送るための対策を立てることが出来ます。北九州銀行では、給与や公的年金等の収入のある期間、教育費や住宅費のかかる期間を、本人、家族の年齢経過とともに表にします。そのライフイベントに沿って、今後実際にどのくらいのお金が必要になるのか、毎年の収入と支出を計算し、生涯に亘ってどのように変化していくのかをグラフにして「見える化」します。すると生活費、教育費、住宅費などの「出て行くお金」と、給与、年金などの「入ってくるお金」が資産残高にどのような影響を与えるのかが明確になります。

シニア世代の方には、退職後、何年で資金がマイナスになるのかが分かりますので、「今やるべきこと」が見えてきます。今後必要な貯蓄額や必要な保障額も分かります。どのような準備をしたらよ

いのか、何を改善したらよいか、例えば、保険を見直し、資産の運用など、個々に応じた具体的なご提案をすることが出来ます。今後のライフイベントと家計収支をシミュレーションすることで、家計の傾向を確認し、より豊かな生活を送るため今から行える対策についてご提案できるのです。

シニアの相談者から多いQ&A

Q…年金がいくらもらえるのか分からない。

A…夫婦2人で、厚生年金の場合は22〜23万円だと言われています。

Q…老後資金はいくら必要?

A…生活費の他に、お孫さんにおこづかいをあげたり、趣味のために使う余剰資金も入れると毎月1家庭で35万円程度必要だと言われています。

Q…シミュレーションするにはどんな情報が必要ですか?

A…金融資産がいくらあるのか、また保険の内容が分かればより詳しいシミュレーションができます。金融資産の多い方は相続の内容も退職金など、分からない部分がある場合は統計値で計算します。

さくらの
オススメ

北九州銀行のライフプラン・シミュレーション

相談
無料

以下のような項目のデータ表をオリジナルで作成してもらえます!

ライフ イベント表

家族の未来年表

収入と支出の イメージ表

生涯にわたる収支の
変化をグラフに

資産残高の イメージ表

年齢毎の資産残高を
明確化

万が一のことが起きた 後の必要費用

必要な保障に
対する保険適用

など

👉 ご相談はお近くの北九州銀行の支店窓口へ…

北九州銀行